

☆第67回ブルーリボン賞2冠 ☆第48回日本アカデミー賞優秀賞7部門受賞

とき **2025年4月16日(水)** ①10:00~12:20頃 ②13:30~15:50頃
(開場は各回30分前) *本編上映時間 131分
ところ **鳥取県立福祉人材研修センター ホール** (鳥取市伏野 1729-5)

山陰映画センターの
ウィークデーシネマ

役者として生きるか、武士として死ぬか――

「本気の侍が、もがきながらも懸命に生きる。可笑しくも最高にクール！
スクリーンで一座が共に楽しむ醍醐味を味わいにご参加ください！」

侍タイムスリッパ

山口馬木也 富家ノリマサ 沙倉ゆうの

峰蘭太郎 庄野崎謙 紅 杏子 福田善晴 井上肇 安藤彰則 田村ツトム 吹上タツヒロ

監督/脚本/撮影/編集/安田淳一 殺陣/清家一斗 助監督/高垣博也 沙倉ゆうの 照明/土屋欣也 はのひろし 音声/岩瀬航 江原三郎 床山/川田政史

特効/前田智広 佃 光 上野尊貴 時代衣装/古賀博隆 片山穂江 美術協力/辻野 大 田宮美咲 岡崎真理 装身具/高津商会 協力/東映京都撮影所 製作/配給/未来映画社



インディーズの限界をぶった斬る!爆速の2時間11分。

俳優 **風間杜夫** あっという間の2時間11分。一気に観た。

色々な時代劇に対するオマージュも込められて、CGを使ったり、ワイヤーで飛んだりとかじゃなくて、昔ながらの立ち回りを基本にした**チャンバラが痛快**。山口馬木也君の朴訥とした田舎侍ぶりが**本物にしか見えない**。富家ノリマサさんがまた良い!侍魂がうまく描かれたとても楽しい娯楽時代劇。

俳優 **鶴見辰吾**

ターミネーター以来の衝撃! 笑えて、笑えて、固唾を飲んで、涙まで出る。山口馬木也が演じる朴訥な武士が**最高に愛おしい**。

脚本、演出、配役、殺陣、音楽、まるで剣の達人が如く隙がない。そこに安田淳一監督の武士道精神さえ見えるのだ。

料理だったら皿まで舐めたい映画。俺は映画館で観れて本当に幸せだあ…**世界に羽ばたけ!**

「早くも『STS(待タイムスリッパー)2』が観たいくらいだぜ!

映画監督 **山岸謙太郎**

面白かった!! かつこつけずに熱く、分かりやすく、サービス精神満点の映画だった。子供からお年寄りまで

誰にでも勧められる! 久しぶりに監督が全財産投げ打ってる熱い映画を観た。

映画大好きツイッター— **papiko** (年間映画鑑賞300本)

タイムスリップものとしても、時代劇ものとしても、映画作り映画としても、完璧に面白い!

上映後は会場が万雷の拍手。今までの舞台挨拶で1番手を叩いちゃいました。

絶対に全国公開すべき大作!



*駐車場の台数に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

STORY

時は幕末、京の夜。会津藩士高坂新左衛門は密命により長州藩士を討つ任を帯びていた。いざ両者が刃を交えた刹那、雷鳴轟き、新左衛門は現代の時代劇撮影所へとタイムスリップしてしまう。守ろうとした幕府がとうに滅んだと知り愕然とする新左衛門。一度は死を覚悟したものの「我が身を立てられるのはコレのみ」と刀を握り締め、鍛え上げた剣の腕だけを頼りに撮影所の門を叩く。「斬られ役」として生きていくために…。

NOTE

監督は米農家の安田淳一。「自主映画で時代劇を撮る」という無謀に「ホンがオモロイ」と東映京都撮影所が特別協力。10名足らずの自主映画ロケ隊が時代劇の本拠地東映京都で撮影を敢行する前代未聞の事態。すったもんだの半年を経て奇跡的に映画は完成。23年10月の京都国際映画祭でプレミア上映されると、客席から沸き起こる大きな笑い声。予想の斜め上いく展開に引き込まれ、息のみ、気が付けば拍手喝采のエンドロール。場内はヤンヤの歓声に包まれた。観客を最後まで飽きさせず楽しませる手練手管。時代劇への愛あるオマージュ。無名監督の作品という前情報を大きく覆す完成度の高さに、SNSでは伝説的作品『カメラを止めるな!』を想起させるという声が続出した。2024年夏、池袋シネマ・ロサで公開されるや満席回を多発、毎回のように起こる終映時の拍手に劇場スタッフも驚く盛況ぶり。ついに全国拡大上映が実現した。

田植機に乗る
安田淳一監督

お米も映画も
丁寧に
作っています。

* 寒暖調整のできる服装でのご来場にご協力ください。 **先着順ご入場 自由席**

2025年 **4/16(水)** **入場料**【前売】一般 1600円 障がい者・小中高生 1200円
(障がい者の介助者1名無料・未就学児 無料)
【当日】一般 1800円 障がい者・小中高生 1400円

前売券販売:

鳥取市民会館 事務所
(4/14まで *休館日除く)

* **お問合せ・ご予約:** 山陰映画センター

* **TEL** (0852)25-5713 / 090-2003-6623

* **FAX** (0852)24-1916

* **メール** sanincinema1968@gmail.com

©未来映画社

◆前売券のご予約も承ります。
問合先まで、お名前・電話番号・タイトル・会場名・券種・ご来場の回・人数をお知らせください(※切 4/11)

右記QRコードでメール
送信画面が出ます

